

長野自動車道
犀川橋床版取替工事
(犀川橋)

割掛対象表 参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書、入札(見積)参加者の適正かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受け付けない。

令和 8年 9月

東日本高速道路株式会社 関東支社

長野工事事務所

【共通仮設費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用機械運搬費 A 1（S）	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	【犀川橋 P 1 8 橋脚】耐震補強 硬質地盤専用圧入機 普通鋼矢板用 重量29.8 t ー 2台ー1往復 運搬距離 62.0 km(片道) 《見積対象》	-
工事用機械運搬費 A 2（S）	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	【犀川橋 P 2 0 橋脚】耐震補強・下部工拡幅 硬質地盤専用圧入機 普通鋼矢板用 重量29.8 t ー 2台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道) 《見積対象》	-
工事用機械運搬費 A 3（S）	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	【犀川橋 A 2 橋台（上下線）】下部工拡幅 硬質地盤専用圧入機 普通鋼矢板用 重量29.8 t ー 1台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道)	-
工事用機械運搬費 B（S）	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	大型路面切削機 重量 29 t 犀川橋 上り線（床版取替） 1台ー2往復 運搬距離 61.9 km(片道) 犀川橋 下り線（床版取替） 1台ー2往復 運搬距離 61.9 km(片道)	-
工事用機械分解組立費 A 1（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 P 1 8 橋脚】耐震補強 クラムシェル0.6m3ー2台ー1往復 運搬距離 62.0 km(片道) 《見積対象》	-
工事用機械分解組立費 A 2（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 P 2 0 橋脚】耐震補強・下部工拡幅 クラムシェル0.6m3ー1台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道) 《見積対象》	-
工事用機械分解組立費 B（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 上り線 P 1 9 橋脚～P 2 0 橋脚】上部工拡幅（桁架設） トラッククレーン 160 t 吊 ー1台ー1往復 【犀川橋 上り線 P 2 0 橋脚～A 2 橋台】上部工拡幅（桁架設） トラッククレーン 100 t 吊 ー1台ー1往復 【犀川橋 下り線 P 1 9 橋脚～P 2 0 橋脚】上部工拡幅（桁架設） トラッククレーン 200 t 吊 ー1台ー1往復 【犀川橋 下り線 P 2 0 橋脚～A 2 橋台】上部工拡幅（桁架設） トラッククレーン 100 t 吊 ー1台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道)	-
工事用機械分解組立費 C（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 上り線 A 2 橋台】下部工拡幅（橋台基礎杭） クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジ [®] 型 65 t 吊 ー1台ー1往復 オールケーシング掘削機 スキッド式 全旋回型 φ1500mmー1台ー1往復 【犀川橋 下り線 A 2 橋台】下部工拡幅（橋台基礎杭） クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジ [®] 型 65 t 吊 ー1台ー1往復 オールケーシング掘削機 スキッド式 全旋回型 φ1500mmー1台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道)	-
工事用機械分解組立費 D 1（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 上り線 A 2 橋台】下部工拡幅（土留杭） クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジ [®] 型 90 t 吊 ー1台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道)	-
工事用機械分解組立費 D 2（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 下り線 A 2 橋台】下部工拡幅（土留杭） クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジ [®] 型 120 t 吊 ー1台ー1往復 運搬距離 59.9 km(片道)	-
工事用機械分解組立費 E 1（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 上り線】床版取替 オールテレーンクレーン 220 t 吊 ー2台ー2往復 運搬距離 61.9 km(片道) 《見積対象》	-

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用機械分解組立費 E 2（S）	重建設機械の分解、組立、運搬及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	【犀川橋 下り線】床版取替 オールテレーンクレーン 220 t 吊 ー2台ー2往復 運搬距離 61.9 km(片道) 《見積対象》	-
仮設材等運搬費 A（S）	仮設材等（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	【犀川橋 P 1 8 橋脚】耐震補強 鋼矢板Ⅳ型（中古品） 175.943 t 運搬距離 62.0 km(片道) 鋼矢板Ⅳ型（リース品） 32.875 t 運搬距離 62.0 km(片道) 切梁・腹起し（リース品） 67.467 t 運搬距離 62.0 km(片道) 《見積対象》	-
仮設材等運搬費 B（S）	仮設材等（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	【犀川橋 P 2 0 橋脚】下部工拡幅 鋼矢板Ⅳ型（中古品） 145.672 t 運搬距離 59.9 km(片道) 鋼矢板Ⅳ型（リース品） 117.506 t 運搬距離 59.9 km(片道) 切梁・腹起し（リース品） 69.887 t 運搬距離 59.9 km(片道) 《見積対象》	-
仮設材等運搬費 C 1（S）	仮設材等（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	【犀川橋 上り線 A 2 橋台】下部工拡幅 鋼矢板Ⅲ型（中古品） 16.890 t 運搬距離 59.9 km(片道) 鋼矢板Ⅲ型（リース品） 4.200 t 運搬距離 59.9 km(片道) 腹起し（リース品） 3.422 t 運搬距離 59.9 km(片道)	-
仮設材等運搬費 C 2（S）	仮設材等（鋼矢板等）の運搬に要する費用をいう。	【犀川橋 下り線 A 2 橋台】下部工拡幅 鋼矢板Ⅲ型（中古品） 40.500 t 運搬距離 59.9 km(片道) 腹起し（リース品） 6.845 t 運搬距離 59.9 km(片道)	-
地質調査等費 A 1（S）	調査ボーリングに要する費用をいう。	【犀川橋 上り線 A 2 橋台】下部工拡幅 調査ボーリング（φ66mm、斜め下方向、オールコアボーリング） 1 箇所 L= 23.5 m	-
地質調査等費 A 2（S）	調査ボーリングに要する費用をいう。	【犀川橋 下り線 A 2 橋台】下部工拡幅 調査ボーリング（φ66mm、斜め下方向、オールコアボーリング） 1 箇所 L= 25.0 m	-
地質調査等費 B 1（S）	平板載荷試験に要する費用をいう。	【犀川橋 上下線】上部工拡幅 平板載荷試験 （上り線ベント設置箇所） 1 箇所 （下り線ベント設置箇所） 1 箇所	-
地質調査等費 B 2（S）	平板載荷試験に要する費用をいう。	【犀川橋 上下線】支承取替 平板載荷試験 上り線 P 2 0 橋脚 ベント設置箇所 1 箇所 A 2 橋台 ベント設置箇所 1 箇所 下り線 P 2 0 橋脚 ベント設置箇所 1 箇所 A 2 橋台 ベント設置箇所 1 箇所 《見積対象》	-
アンカー工の多サイクル確認試験費 A（S）	グラウンドアンカー（除去式）の多サイクル確認試験に要する費用をいう。	【犀川橋 上り線 A 2 橋台】下部工拡幅 1 段目 1 本 2 段目 1 本 3 段目 1 本 合計 3 本	-
アンカー工の多サイクル確認試験費 B（S）	グラウンドアンカー（除去式）の多サイクル確認試験に要する費用をいう。	【犀川橋 下り線 A 2 橋台】下部工拡幅 1 段目 1 本 2 段目 1 本 3 段目 1 本 合計 3 本	-
監督員詰所費（S）	監督員詰所の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	【犀川橋】 建物面積 約10m2 33 ヶ月	-

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
はく離抵抗試験費（S）	舗装工事における粗骨材およびアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 配合試験 基層用遮水性混合物： 2枚／回 × 3配合 = 6 枚 試験練り 基層用遮水性混合物： 最適締め温度 2枚／回 × 1配合 = 2 枚 最適アスファルト量±0.3 2枚／回 × 2配合 = 4 枚	-
非破壊検査試験費A（S）	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 ・ R C床版 上向き作業 6 箇所 ・ R C床版 下向き作業 6 箇所 計 12 箇所	-
非破壊検査試験費B（S）	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 ・ 現場打ち壁高欄 上り線 側面作業 73 箇所 ・ 現場打ち壁高欄 下り線 側面作業 94 箇所 計 167 箇所	-
非破壊検査試験費C（S）	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	【犀川橋】 耐震補強・下部工拡幅 ・ R C巻立て 16 箇所 ・ 下部工拡幅 40 箇所 ・ 縁端拡幅 5 箇所 計 61 箇所	-
非破壊検査試験費D（S）	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 ・ 場所打ち床版 上向き作業 12 箇所 ・ 床版接合部 上向き作業 84 箇所 ・ 場所打ち床版 下向き作業 12 箇所 ・ 床版接合部 下向き作業 84 箇所 計 192 箇所	-
非破壊検査試験費E（S）	コンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 ・ プレキャストP C床版 上向き作業 156 箇所 ・ プレキャストP C床版 下向き作業 156 箇所 計 312 箇所	-
鉄筋位置調査費A（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】 耐震補強 ・ 鉄筋基部定着 P 2 0 橋脚 上り線 下向き 13.0 m2 下り線 下向き 13.1 m2 計 26.1 m2	-
鉄筋位置調査費B（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】 耐震補強 ・ 縁端拡幅工B 上り線 P 1 8 橋脚 横向き 3.1 m2 P 1 9 橋脚 横向き 3.0 m2 下り線 P 1 7 橋脚（P 1 8 橋脚側）横向き 1.8 m2 P 1 8 橋脚 横向き 2.8 m2 P 1 9 橋脚 横向き 3.4 m2 計 14.1 m2	-
鉄筋位置調査費C（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】 耐震補強 ・ 落橋防止構造 上り線 横向き 6.7 m2 下り線 横向き 6.7 m2 計 13.4 m2	-
鉄筋位置調査費D（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】 耐震補強 ・ 横変位拘束構造 上り線 下向き 6.0 m2 下り線 下向き 6.0 m2 計 12.0 m2	-
鉄筋位置調査費E（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】 耐震補強 ・ 制震構造 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 上り線 横向き 1.6 m2 下り線 横向き 1.1 m2 下向き 1.1 m2 計 3.8 m2	-

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
鉄筋位置調査費 F（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】耐震補強 ・あと施工せん断補強工 P 2 0 橋脚 上り線 横向き 297.3 m2 下り線 横向き 300.0 m2 計 597.3 m2 《見積対象》	-
鉄筋位置調査費 G（S）	非破壊検査にて鉄筋の配置間隔や深さを調査し、完成図との整合を確認するとともに穿孔位置確定するための既設鉄筋位置調査に要する費用をいう。	【犀川橋】下部工拡幅 ・定着鉄筋 A 2 橋台 上り線 下向き 0.6 m2 横向き 0.7 m2 下り線 下向き 1.9 m2 横向き 0.7 m2 計 3.9 m2	-
剥離剤用養生設備費（S）	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要となる、吊り足場の床面及び側面にシート張防護を設置する作業に要する費用をいう。	【犀川橋】耐震補強・上部工拡幅 上下線 P 1 7 橋脚（P 1 8 橋脚側） 179.5 m2 P 1 8 160.5 m2 P 1 9 159.6 m2 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 183.4 m2 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 301.4 m2 A 2 橋台 301.3 m2 計 1285.7 m2	-
剥離剤用環境対策資機材費（S）	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要となる、簡易セキュリティールーム、エアシャワー・負圧集塵機、真空掃除機（フィルター交換に要する費用を含む）、に要する費用をいう。	【犀川橋】耐震補強・上部工拡幅 剥離剤用環境対策資機材 負圧集塵機：平均 3 台・月（最大処理風量：5～7m3/min） ・1次フィルター：141 枚 ・2次フィルター：30 枚 ・HEPAフィルター：39 枚 真空掃除機：平均 3 台・月 ・1次フィルター：30 枚 ・2次フィルター：39 枚 ・HEPAフィルター：39 枚 簡易セキュリティールーム：1 基・月 エアシャワー：1 台・月 ・1次フィルター：30 枚 ・HEPAフィルター：39 枚 設置期間：21 ヶ月	-
剥離剤用安全衛生保護具費（S）	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要となる、呼吸用保護具（送気装置、フィルター交換に要する費用を含む）、使い捨て防護服（タイプ4）、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。	【犀川橋】耐震補強・上部工拡幅 呼吸用保護具本体（送気装置含む）：6 個 呼吸用保護具用フィルター：1128 個 使い捨て防護服（タイプ4）：1128 着 防護手袋：1128 組 シューズカバー：1128 個 必要期間：47 日	-
有料道路料金費 A 1（S）	既設床版及び既設地覆撤去等の発生材を再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用をいう。	【犀川橋】床版取替 安曇野 I C～筑北 S I C 間 上り線 鈑桁部 10 回 下り線 鈑桁部 12 回	-
有料道路料金費 A 2（S）	既設床版及び既設地覆撤去等の発生材を再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用をいう。	【犀川橋】床版取替 安曇野 I C～筑北 S I C 間 上り線 箱桁部 145 回 下り線 箱桁部 145 回 《見積対象》	-
有料道路料金費 A 3（S）	アスファルト舗装撤去等の発生材を再資源化施設へ運搬する有料道路通行費に要する費用をいう。	【犀川橋】床版取替 安曇野 I C～筑北 S I C 間 アスファルト舗装版取壊し（Type A） 135 回 アスファルト舗装版取壊し（Type B） 1 回 アスファルト舗装版取壊し（Type C） 4 回	-

【準備工事費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
架設ヤード整備費（S）	トラッククレーン工法の桁下架設ヤードのクレーン据付け位置の整備に要する費用をいう。	【犀川橋】上部工拡幅の架設ヤード ・上り線 P 1 7 橋脚－P 2 0 橋脚間 養生用敷鉄板 A = 71.9 m2 (運搬費を含む) 供用日数 29 日 ・上り線 P 2 0 橋脚－A 2 橋台間 養生用敷鉄板 A = 60.2 m2 (運搬費を含む) 供用日数 22 日 ・下り線 P 1 7 橋脚－P 2 0 橋脚間 養生用敷鉄板 A = 112.9 m2 (運搬費を含む) 供用日数 28 日 ・下り線 P 2 0 橋脚－A 2 橋台間 養生用敷鉄板 A = 60.1 m2 (運搬費を含む) 供用日数 24 日 参考図 1/21 ～ 3/21	○
施工ヤード整備費（S）	鋼矢板打込みを行うための施工ヤードの整備に要する費用をいう。	【犀川橋】下部工拡幅 下り線 A 2 橋台施工ヤード - 整地盛土(発生材・良質土) 敷均し及び撤去 V = 531.9 m3 - 養生用敷鉄板 A = 591.0 m2 (運搬費を含む) - 供用日数 74 日 参考図 4/21	○

【仮設備工事費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
足場工費 A（S）	橋梁下部工耐震補強の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 耐震補強】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・上下線 P 1 8 橋脚 1非出水期 設置期間（供用日数） 1.2 ヶ月 高さ10m未満： V = 408.5 空m3 2非出水期 設置期間（供用日数） 0.6 ヶ月 高さ10m未満： V = 162.6 空m3 参考図 5/21	○
足場工費 B 1（S）	橋梁下部工拡幅及び橋梁下部工耐震補強の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 下部工拡幅・耐震補強】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・上り線 P 2 0 橋脚 設置期間（供用日数） 4.9 ヶ月 高さ10m以上20m未満： V = 608.9 空m3 ・下り線 P 2 0 橋脚 設置期間（供用日数） 4.9 ヶ月 高さ10m以上20m未満： V = 605.5 空m3 ・上り線 A 2 橋台 設置期間（供用日数） 2.5 ヶ月 高さ10m未満： V = 292.2 空m3 ・下り線 A 2 橋台 設置期間（供用日数） 2.6 ヶ月 高さ10m未満： V = 329.2 空m3 参考図 6/21 ～ 8/21	○
足場工費 B 2（S）	橋梁下部工基礎拡幅の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 フーチング拡幅】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・上り線 P 2 0 橋脚 設置期間（供用日数） 1.2 ヶ月 高さ10m未満： V = 92.2 空m3 ・下り線 P 2 0 橋脚 設置期間（供用日数） 1.2 ヶ月 高さ10m未満： V = 90.6 空m3 参考図 6/21	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
足場工費 C 1（S）	落橋防止構造の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 落橋防止構造】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・上り線 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 設置期間（供用日数） 1.3 ヲ月 高さ10m未満： V = 372.0 空m3 参考図 9/21～10/21	○
足場工費 C 2（S）	落橋防止構造の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 落橋防止構造】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・下り線 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 設置期間（供用日数） 1.3 ヲ月 高さ10m未満： V = 338.1 空m3 参考図 9/21～10/21	○
足場工費 C 3（S）	落橋防止構造の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 落橋防止構造】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・上り線 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 設置期間（供用日数） 0.6 ヲ月 高さ10m未満： V = 429.8 空m3 参考図 9/21～10/21	○
足場工費 C 4（S）	落橋防止構造の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 落橋防止構造】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・下り線 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 設置期間（供用日数） 0.7 ヲ月 高さ10m未満： V = 507.9 空m3 参考図 9/21～10/21	○
足場工費 C 5（S）	落橋防止構造の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 落橋防止構造】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・上り線 A 2 橋台 設置期間（供用日数） 3.2 ヲ月 高さ10m未満： V = 692.6 空m3 参考図 9/21～10/21	○
足場工費 C 6（S）	落橋防止構造の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	【犀川橋 落橋防止構造】橋梁下部工補修用足場 標準型 ・下り線 A 2 橋台 設置期間（供用日数） 3.5 ヲ月 高さ10m未満： V = 692.6 空m3 参考図 9/21～10/21	○
支保工費（S）	コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【犀川橋 緑端拡幅工B用】鋼製ブラケット支保工 緑端拡幅工 載荷荷重 24.5kN/m2 P17橋脚 ブラケット支保工 48 kg P18橋脚 ブラケット支保工 96 kg P19橋脚 ブラケット支保工 100 kg ブラケット支保工 計 244 kg スリーブ打込式アンカー M16 108 本 モルタル 0.016 m3 参考図 11/21	○
吊足場工費（標準型側面） A 1（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替・落橋防止用】橋梁補修用足場工 ・上下線 P 1 7 橋脚（P 1 8 側） 設置期間（供用日数） 7.6 ヲ月 主体足場 H≥1.5m A = 179.5 m2 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（標準型側面） A 2（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・上下線 P 1 8 橋脚 設置期間（供用日数） 7.7 ヲ月 主体足場 H≥1.5m A = 160.5 m2 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（標準型側面） A 3（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・上下線 P 1 9 橋脚 設置期間（供用日数） 7.7 ヲ月 主体足場 H≥1.5m A = 159.6 m2 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
吊足場工費（標準型側面）A 4 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・上り線 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 設置期間（供用日数） 1.9 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 36.0 m ² 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（標準型側面）A 5 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・下り線 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 設置期間（供用日数） 1.9 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 36.0 m ² 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（標準型側面）A 6 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・上り線 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 設置期間（供用日数） 3.0 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 54.0 m ² 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（標準型側面）A 7 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・下り線 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 設置期間（供用日数） 3.3 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 63.0 m ² 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（標準型側面）B 1 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 床版取替用】橋梁補修用足場工 ・上り線 P 1 4 橋脚－P 1 7 橋脚間 設置期間（供用日数） 4.0 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 2048.5 m ² ・上り線 P 1 7 橋脚－P 1 9 橋脚間 設置期間（供用日数） 5.6 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 1358.9 m ² 《見積対象》 参考図 14/21 ～ 15/21	○
吊足場工費（標準型側面）B 2 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び標準型側面（側面足場に防護がない構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 床版取替用】橋梁補修用足場工 ・下り線 P 1 4 橋脚－P 1 7 橋脚間 設置期間（供用日数） 3.9 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 1937.7 m ² ・下り線 P 1 7 橋脚－P 1 9 橋脚間 設置期間（供用日数） 5.2 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 1285.4 m ² 《見積対象》 参考図 16/21 ～ 17/21	○
吊足場工費（防護型側面）A 1 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・上り線 A 2 橋台 設置期間（供用日数） 6.6 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 42.0 m ² 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（防護型側面）A 2 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】橋梁補修用足場工 ・下り線 A 2 橋台 設置期間（供用日数） 6.6 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 42.0 m ² 《見積対象》 参考図 12/21 ～ 13/21	○
吊足場工費（防護型側面）B 1 (S)	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 床版取替用】橋梁補修用足場工 ・上り線 P 1 9 橋脚－P 2 0 橋脚間 設置期間（供用日数） 5.6 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 833.7 m ² ・上り線 P 2 0 橋脚－A 2 橋台間 設置期間（供用日数） 5.6 ヵ月 主体足場 H $\geq$ 1.5m A = 432.5 m ² 《見積対象》 参考図 14/21 ～ 15/21	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
吊足場工費（防護型側面）B 2（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 床版取替用】 橋梁補修用足場工 ・下り線 P 1 3 橋脚－P 1 4 橋脚間 設置期間（供用日数） 5.2 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 350.0 m² ・下り線 P 1 9 橋脚－P 2 0 橋脚間 設置期間（供用日数） 5.2 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 799.7 m² 《見積対象》 参考図 16/21 ～ 17/21	○
吊足場工費（防護型側面）B 3（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 床版拡幅用】 橋梁補修用足場工 ・下り線 P 2 0 橋脚－A 2 橋台間 設置期間（供用日数） 5.2 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 175.6 m² 参考図 17/21	○
吊足場工費（防護型側面）C 1（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 上部工拡幅】 橋梁補修用足場工 ・上り線 P 1 9 橋脚－P 2 0 橋脚間 桁架設前 設置期間（供用日数） 1.9 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 294.2 m² 桁架設後 設置期間（供用日数） 1.5 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 407.4 m² ・上り線 P 2 0 橋脚－A 2 橋台間 桁架設前 設置期間（供用日数） 1.9 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 66.9 m² 桁架設後 設置期間（供用日数） 1.5 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 167.3 m² 参考図 18/21 ～ 19/21	○
吊足場工費（防護型側面）C 2（S）	橋梁の施工に必要な主体足場及び防護型側面（側面足場に防護がある構造）の吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 上部工拡幅】 橋梁補修用足場工 ・下り線 P 1 9 橋脚－P 2 0 橋脚間 桁架設前 設置期間（供用日数） 2.1 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 300.0 m² 桁架設後 設置期間（供用日数） 1.7 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 413.7 m² ・下り線 P 2 0 橋脚－A 2 橋台間 桁架設前 設置期間（供用日数） 2.1 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 62.9 m² 桁架設後 設置期間（供用日数） 1.7 ヶ月 主体足場 $H \geq 1.5\text{m}$ A = 176.9 m² 参考図 20/21 ～ 21/21	○
昇降足場費A（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 P 1 7 ～ P 1 9 橋脚支承接替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 設置期間（供用日数） 8.8 ヶ月 高さ10m未満： V = 32.1 空m³ 《見積対象》 参考図 12/21	○
昇降足場費B 1（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承接替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・上り線 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 設置期間（供用日数） 2.0 ヶ月 高さ10m未満： V = 24.7 空m³ 《見積対象》 参考図 13/21	○
昇降足場費B 2（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承接替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・下り線 P 2 0 橋脚（P 1 9 橋脚側） 設置期間（供用日数） 2.0 ヶ月 高さ10m未満： V = 24.7 空m³ 《見積対象》 参考図 13/21	○

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
昇降足場費B3（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・上り線 P20 橋脚（A2 橋台側） 設置期間（供用日数） 3.1 ヵ月 高さ10m未満： V = 30.8 空m3 《見積対象》 参考図 13/21	○
昇降足場費B4（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・下り線 P20 橋脚（A2 橋台側） 設置期間（供用日数） 3.4 ヵ月 高さ10m未満： V = 30.8 空m3 《見積対象》 参考図 13/21	○
昇降足場費C1（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・上り線 A2 橋台 設置期間（供用日数） 6.7 ヵ月 高さ10m未満： V = 36.1 空m3 《見積対象》 参考図 13/21	○
昇降足場費C2（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替用】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・下り線 A2 橋台 設置期間（供用日数） 6.7 ヵ月 高さ10m未満： V = 36.1 空m3 《見積対象》 参考図 13/21	○
昇降足場費D（S）	橋梁の吊足場工への移動に必要な昇降足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 上部工拡張】 橋梁上部工補修用昇降足場 ・上り線P19－A2 設置期間（供用日数） 3.4 ヵ月 高さ10m未満： V = 32.1 空m3 ・下り線P19－A2 設置期間（供用日数） 3.9 ヵ月 高さ10m未満： V = 32.1 空m3 参考図 18/21, 21/21	○
通路足場工A（S）	橋梁の施工に必要な通路吊足場に要する費用をいう。（足場を共有する全ての工事期間に要する費用をいう）	【犀川橋 支承取替・落橋防止構造用】 橋梁補修用足場工 ・上下線 P17 橋脚～P20 橋脚間 設置期間（供用日数） 8.7 ヵ月 主体足場 H≧1.5m A = 491.0 m2 《見積対象》 参考図 13/21	○

【雑工事費】

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
くい頭処理費（S）	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する費用をいう。	【犀川橋】 下部工拡張 杭径1.5m 上り線A2 橋台 2 本 下り線A2 橋台 4 本 計 6 本	—
橋面養生費A1（S）	床版コンクリートの打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 上り線 場所打ち床版 接合部 P14 橋脚～P17 橋脚間 30.9 m2 211.7 m2 P17 橋脚～P20 橋脚間 38.6 m2 259.1 m2 P20 橋脚～A2 橋台間 59.2 m2 39.5 m2 計 128.7 m2 計 510.3 m2	—
橋面養生費A2（S）	床版コンクリートの打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 下り線 場所打ち床版 接合部 P13 橋脚～P14 橋脚間 35.1 m2 27.6 m2 P14 橋脚～P17 橋脚間 29.2 m2 219.2 m2 P17 橋脚～P20 橋脚間 35.3 m2 249.4 m2 計 99.6 m2 計 496.2 m2	—
橋面養生費A3（S）	床版コンクリートの打設後のコンクリートの養生に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版拡張 下り線 P20 橋脚～A2 橋台間 一次床版 128.4 m2 二次床版 29.1 m2 計 157.5 m2	—

割掛け対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
床版打継目型わく費 A 1（S）	床版コンクリート打継目の型わくに要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 上り線 P 1 4 橋脚～P 1 7 橋脚間 211.7 m2 P 1 7 橋脚～P 2 0 橋脚間 259.1 m2 P 2 0 橋脚～A 2 橋台間 39.5 m2 計 510.3 m2	—
床版打継目型わく費 A 2（S）	床版コンクリート打継目の型わくに要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 下り線 P 1 3 橋脚～P 1 4 橋脚間 27.6 m2 P 1 4 橋脚～P 1 7 橋脚間 219.2 m2 P 1 7 橋脚～P 2 0 橋脚間 249.4 m2 計 496.2 m2	—
地覆・壁高欄目地板費（S）	地覆及び壁高欄の縁切りを行うために設ける目地板に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 上り線 P 1 4 橋脚～P 1 7 橋脚間 0.8 m2 P 1 7 橋脚～P 2 0 橋脚間 0.8 m2 下り線 P 1 4 橋脚～P 1 7 橋脚間 0.6 m2 P 1 7 橋脚～P 2 0 橋脚間 0.6 m2 計 2.8 m2	—
支承アンカーボルト箱抜費（S）	橋梁下部工工事中において、上部工施工時の支承を設置するための、箱抜に要する費用をいう。	【犀川橋】 下部工拡張 スパイラル管 亜鉛めっき鋼板 φ 175 φ 225 上り線 P 2 0 橋脚 2.2 m 6.4 m A 2 橋台 2.1 m 下り線 P 2 0 橋脚 2.5 m 12.8 m A 2 橋台 4.3 m 計 11.1 m 19.2 m	—
残アスファルト合材等の取り除き費（S）	路面切削工において橋梁部のレベリング層を含めた改良を実施する場合における、路面切削後の床版面に残ったアスファルト合材や防水工の撤去に要する費用をいう。	【犀川橋】 床版取替 上り線 3692.2 m2 下り線 3753.3 m2	
支承用ベント・基礎工費（S）	鉸桁部における支承取替に必要なベントの基礎に要する費用をいう。	【犀川橋】 支承取替 鉛直荷重 G1桁～G4桁 3391.0 kN 上り線 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 基礎改良 22.8 m3 敷鉄板(5×20) 37.2 m2 仮設ベント 72.8 空m3 供用期間 2.1 ヶ月 A 2 橋台 基礎改良 22.8 m3 敷鉄板(5×20) 37.2 m2 仮設ベント 87.4 空m3 供用期間 2.2 ヶ月 下り線 P 2 0 橋脚（A 2 橋台側） 基礎改良 22.8 m3 敷鉄板(5×20) 37.2 m2 仮設ベント 70.0 空m3 供用期間 1.4 ヶ月 A 2 橋台 基礎改良 22.8 m3 敷鉄板(5×20) 37.2 m2 仮設ベント 84.0 空m3 供用期間 1.4 ヶ月 ≪見積対象≫	—
試験舗装費（S）	共通仕様書13-8-7に規定する試験舗装に要する費用をいう。	施工場所：長野県東筑摩郡麻績村麻3918（麻績IC内ブラーザ） 種別：基層用遮水性アスファルト混合物 t=8cm 概ね150m2(幅3.5m)、路面切削 t=8cm 大型路面切削機(重量29t、1台、1往復、運搬距離L=35.1km(片道))の運搬及び切削廃材の運搬、処分を含む	—